

NTT西日本グループのグループ会社における環境保護の取り組みを紹介します。

「中古パソコン買取り」「中古パソコン再生化」等リユースの取り組み

NTTネオメイトグループは、地球環境に配慮したパソコン等IT環境の循環型ビジネスとしてパソコンリユース(再使用)の普及を支援していきます。

NTTネオメイトグループでは、2003年10月の「資源有効利用促進法(リサイクル法)」改正による中古パソコン市場の活性化を捉え、自治体や企業だけでなく一般家庭までの幅広いユーザを対象に、パソコンリユースサービスを展開し、再利用/再使用等の地球環境保護、及びお客様のパソコン処分費用の削減に関する取り組みを推進しています。

近年における中古パソコンのマーケットはパソコン総需要の1割にも達したといわれている一方で、いまだ廃棄されたパソコンや再販されているパソコンから、企業等の機密情報や顧客情報等の重要な情報が流出するという問題が増加傾向にあります。その結果、企業ユースだけではなく、個人ユースにおいても、廃棄前にハードディスクの情報を完全に消去したいという関心が高まっています。

NTTネオメイトグループは、顧客ニーズ及び急成長する中古パソコン市場の動向をふまえ、これまで培ってきたIT環境サポー

トの技術及び「ハードディスクデータ内容消去サービス」のノウハウをベースに「中古パソコン買取りサービス」をはじめとする「パソコンリユース」事業を展開し、中古パソコンの買取り・回収から再生化及び部品の再利用、再資源化、最終的には、ユーザへの販売までを一体的に運営していくことを目指しています。2004年1月から「中古パソコン買取り・再生化サービス」を開始し、すでに約15,000台(2004年8月末)のパソコンをリユースしています。

具体的には、中古パソコンとして利用可能なものを、NTTネオメイト関西に開設したパソコン再生工場において、ハードディスクデータ消去作業、OSインストール、クリーニング等の中古パソコン再生化業務を一元的に実施しています。

また、NTTネオメイト静岡では、産業廃棄物処分量(中間処理)の許可を取得し、中古パソコンとして再利用が難しいものについても、部品や素材として分別・分解することにより、最大限に再利用、再資源化を行っています。

今後も、NTTネオメイトグループは、安心してご利用いただける、より信頼性の高いパソコンリユースサービスを、自治体や企業だけでなく一般家庭までの幅広いユーザを対象にご提供していきます。

再生化・再資源化のイメージ



コンクリート電柱劣化診断技術「ポールテスタ」の開発

NTTネオमित中国では安全かつ効率的な業務を行うために、コンクリート電柱の地中部等隠蔽部分の劣化診断装置を開発しました。

電柱は、鉄筋コンクリートや鋼管で出来ており、通信ケーブルを添架してお客様まで通信サービスを提供する重要なインフラ設備です。しかし、「風雨・降雪・寒暖差・塩風」などの過酷な屋外環境に置かれ、さまざまな傷みが生じています。NTT西日本から設備の保守を受託しているNTTネオमित各地域会社では、電柱の保守・点検を行い、目に見えて判る劣化や傷みがあれば、速やかに取替を行っています。

「コンクリートポール劣化診断器(ポールテスタ)」は、これまで目視点検では確認できなかった地中部や張り紙防止板等隠蔽部分の点検を、電柱地際地面の掘削や張り紙防止板の撤去をしなくても、超音波により劣化状態を診断し、ひび割れの位置・度合いを判定できます。

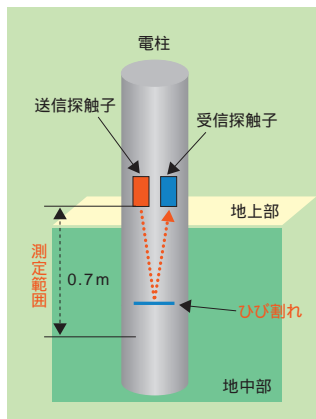
電柱の取替工事は、傷んだ電柱だけを効率的に取替し、傷みのないものはより長く使うことができるようになり、このことは、コンクリート電柱や張り紙防止板などの廃棄物の排出量を抑制するだけでなく、工事による地域住民の皆様へのご迷惑を回避することにも繋がります。

今後は、NTT業務以外の電柱所有会社や公共団体へも提案を行い、新たな需要の拡大と環境保護の取組みを推進していきます。

点検方法(地中部)

地中部の検査方法(反射法)

- (1) 地表近くに送受信探触子を設置し、コンクリートポールの地中部に向けて超音波を発射する。
- (2) 入射超音波は、コンクリートポールの壁中を伝播し、ひび割れ部で反射し受信探触子に検出される。



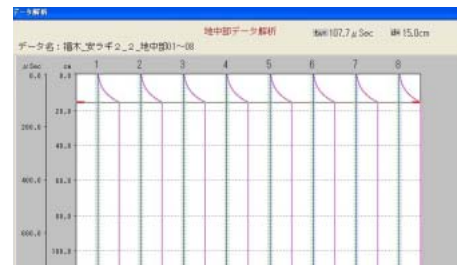
地中部の測定手順と測定データ

測定手順(地中測定)

地中部の測定は、電柱の外径を8等分した測点8箇所を測定し、収録した全ての波形を並べて自動表示する。



健全波形



全ての測点において、波形が起生していないため、健全CPと判定できる。

ひび割れ波形



測点1.2.3.において、大きな波形が起生しており、ひび割れがあると判定できる。